



7月1日、宇都宮さんは八王子、豊田、府中、町田で訴えを行いました。

■ 八王子駅北口にはおよそ500人の聴衆が集まりました。演説を成功させようと革新都政の会のメンバーは早朝7時から駅頭でスタンディング、延べ60人がプラスターを持ち、ビラの配布、メガホン宣伝を行いました。

候補者カーは10時50分から駅頭宣伝、応援に立った尾林弁護士は、小池都知事が都立病院を独立行政法人化しようとしていることに対して、他県の例も示してきっぱりNO！今こそ充実をと力強く訴えました。コロナ危機への対策を財源もしっかり示した明確な政策で訴えた宇都宮候補の話に確信がひろがりました。



■ 豊田駅は、都議補選日野選挙区、清水とし子候補（共産）とのコラボ宣伝を行いました。宣伝カーには立憲民主、社民、新社会、共産の各党ののぼりが立ち、都知事に立憲野党の統一候補宇都宮候補、都議に清水候補の支持を訴えました。

■ 府中では、けやき並木で宇都宮けんじ候補が街頭演説。300人の聴衆が集まりました。「選挙で

変えよう、府中市民連合」村山正之さん、「都立病院をよくする連絡会」森越初美さんが宇都宮さんへの支持を訴え。共産党・山添拓議員、立憲民主・菅直人議員もスピーチ。



宇都宮さんは、コロナ対策にも触れ「都政の主人公は都民、そして子どもたち。何としても変えたい、立憲民主、共産、社民など立憲政党にも支えられた選挙戦。あと4日、全力で頑張る」と訴え、集まった人たちから大きな声援がわきました。

■ 町田では、旧東急デパート前で、街頭演説を行いました。たくさんの聴衆が政策を聴きに集まりました。応援弁士は蓮舫、福島みずほ、田村智子参議院議員。

熱い応援演説と宇都宮さんの訴えに、聴衆から応援のコールがわきました。



横田基地に近い羽村駅 宇都宮さん街頭宣伝

都知事選最終盤の2日、宇都宮さんの街頭演説が羽村駅頭で午前10時から開かれました。

奇跡的な晴れ、東京25区の全域から人が集まり、



東口のロータリーを取り囲みました。

「都政を変えよう！西多摩、昭島市民の会」代表・山下さんの司会で、立憲民主党菅直人議員と日本共産党宮本徹議員が応援演説、社民党福島みずほ議員のメッセージが紹介されました。

米軍横田基地の酷い実態を、「撤去の会」高橋美枝子さんがパネルを示して告発しました。

これを受けて宇都宮候補は、オスプレイ反対、地位協定の見直しなど沖縄と連帯して闘うと表明。

小池都知事の「コロナ対策」に問題が多く公開質問状を出したことを明らかに。

また、学校給食の無償、都立大学学費半額、都営住宅の建設・家賃補助、公契約条例など、なんとしても実現したいと熱く訴えた。

残り3日頑張り抜く決起の場になりました。